

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
家庭支援論		専任教員	講義	2	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	子育て家庭を対象とする家庭支援に関わる理念、技術、法・制度を理解し、家庭支援において保育者に求められる役割を考察することで、家族全体を視野にいたした保育を実践するための基礎となる物の見方を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	なぜ「家庭支援」なのか	家庭に対する支援の必要性、意義			
2	家族とは何か	家族の定義・形態、家族の変化、家族の機能			
3	現代社会における家族	家族を取り巻く社会の変化			
4	家族が抱える子育てに関する問題	乳幼児・学童・思春期の子どもと家族の課題（育児不安、虐待など）			
5	世界の子育て事情	諸外国での子育ての現状と支援			
6	支援・援助とは何か	支援・援助の定義、家庭支援の理念の再確認			
7	保育者による家庭支援	保育者の役割、保育者による家庭支援の形態			
8	保育所を利用する親への支援（1）	「聴く」ための技法（傾聴、ペーシング）			
9	保育所を利用する親への支援（2）	「母親との会話」から学ぶ実践的な応答の仕方			
10	保育所を利用する親への支援（3）	事例への対応に関する発表と検討			
11	地域の子育て家庭への援助(1)	支援の種類、地域での取り組み事例			
12	地域の子育て家庭への支援(2)	地域の中での保育者の役割			
13	家族を支える人と制度(1)	子育て支援や少子化対策に関わる法令および施策（エンゼルプランなど）			
14	家族を支える人と制度(2)	子育て支援システム、子育て支援ネットワーク 各種支援機関・団体との連携			
15	これからの家族援助	今後の家族援助の展望とそこにおいて求められる保育者の役割			
参 考 書	石川洋子「子育て支援カウンセリングー幼稚園・保育所で行う保護者の心のサポート」図書文化社 2008 子育て支援者コンピテンシー研究会「育つ・つながる子育て支援」チャイルド社 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	グループでの討議を適宜とりいれるので、討議に向けての準備（授業時間外での自己学習）を含め、積極的に参加すること。				
評価の方法と時期	期末試験における筆記試験(60%)と、授業に対する参加姿勢(グループ討議への参加状況など)についての観察記録(40%)により総合的に判定する。				